

(2) 養護教育担当教員長期・短期研修

＜福島県養護教育センター＞

- ① 長期研修 1 か年
 - 重複障害教育
 - 県立郡山養護学校 教諭 榊 田 省 吾
 - 県立聾学校 教諭 菊 地 恵美子
 - 情緒障害教育
 - 郡山市立富田小学校 教諭 猪 狩 和 雄

＜国立特殊教育総合研究所＞

- ① 新任特殊教育諸学校校長・教頭講習会 5日
 - 精神薄弱教育分科会
 - 県立猪苗代養護学校 校長 関 川 正 道
 - 聾教育分科会
 - 県立聾学校 教頭 堀 川 貴美子
 - ② 特殊教育センター等教育相談職員講習会
 - 養護教育センター 指導主事 舟 山 正 博
 - ③ 長期研修 1 か年
 - 視覚障害教育研究部
 - 県立盲学校 教諭 佐久間 英 雄
 - 重複障害教育研究部
 - 県立郡山養護学校 教諭 七 海 一 郎
 - ④ 短期研修 3 か月
 - 聴覚障害教育コース
 - 県立聾学校平分校 教諭 芳 賀 公 彦
 - 精神薄弱教育コース
 - 県立いわき養護学校 教諭 郷 家 俊 哉
 - 喜多方市立第一小学校 教諭 中 川 幸 一
 - いわき市立平第一中学校 教諭 紺 野 紀美子
 - 重度・重複障害教育コース
 - 県立石川養護学校 教諭 秋 山 邦 夫
 - 県立西郷養護学校 教諭 栗 野 尚 美
 - 教育工学コース
 - 県立須賀川養護学校郡山分校 教諭 佐久間 秀 一
- ＜国立大学＞
- ① 宮城教育大学 1 か年
 - 言語障害教育
 - 田島町立田島小学校 教諭 角 田 光 正

(3) 軽度心身障害児指導法セミナー

小・中学校通常学級の教員に対し、軽度心身障害児への理解や援助の方法について研修を行い、指導力の向上を図るとともに、盲・聾・養護学校の教育について理解、啓発に努めた。

地 区	会 場	期 日	受講者数
県 北	大笹生養護学校	5月31日(木)	35
県 中	あぶくま養護学校	6月5日(月)	35
県 南	西郷養護学校	5月30日(火)	24
会 津	会津養護学校	6月29日(木)	36
相 双	富岡養護学校	5月29日(月)	30
いわき	いわき養護学校	6月19日(月)	36

3 教育課程

(1) 養護教育改善対策会議

盲・聾・養護学校における社会参加・自立を促すための教育内容・方法の改善策について検討するため、養護教育改善対策会議を設置して研究を推進した。

対策会議を年2回、専門部会を年3回下表のとおり実施し、5年次の本年は、「子どもたちが地域社会の中で、より豊かに生きていくために」をテーマに研究した。

回数	開催種別	期 日	会 場	内 容
1	対策会議	平成7年 5月19日(金)	福島県 自治会館	・平成6年度の報告 ・平成7年度のテーマ設定 ・平成7年度事業計画
2	専門部会	平成7年 6月28日(水)	福島県 養護教育センター	・盲・聾・養護学校児童生徒の地域参加の現状 ・余暇活動や消費生活等の指導の取り組み紹介
3	専門部会	平成7年 10月17日(火)	福島県 養護教育センター	・盲・聾・養護学校卒業生の暮らしの様子 ＜事例研究＞
4	専門部会	平成7年 12月14日(木)	福島県 養護教育センター	・地域の中で、より豊かに生きていくための新たな学校教育の視点
5	対策会議	平成8年 1月19日(金)	福島県 自治会館	・平成7年度報告書原案の検討

養護教育改善対策会議委員11名、対策会議専門員20名で組織し、研究報告書を作成、配布し活用を図った。(A4判28ページ800部)

(2) 特殊教育教育課程運営改善講習会

盲・聾・養護学校小学部・中学部・高等部の教育課程編成についての創意や工夫に関する講義、研究協議を実施し、教育課程の適切な運営が図られるようにした。

部会名	期 日	会 場	人数	参加対象
共通部会	11月27日(月)	福島県 養護教育センター	22人	教頭 (各校1名)
専門部会	11月20日(月)	福島県 養護教育センター	38人	教諭